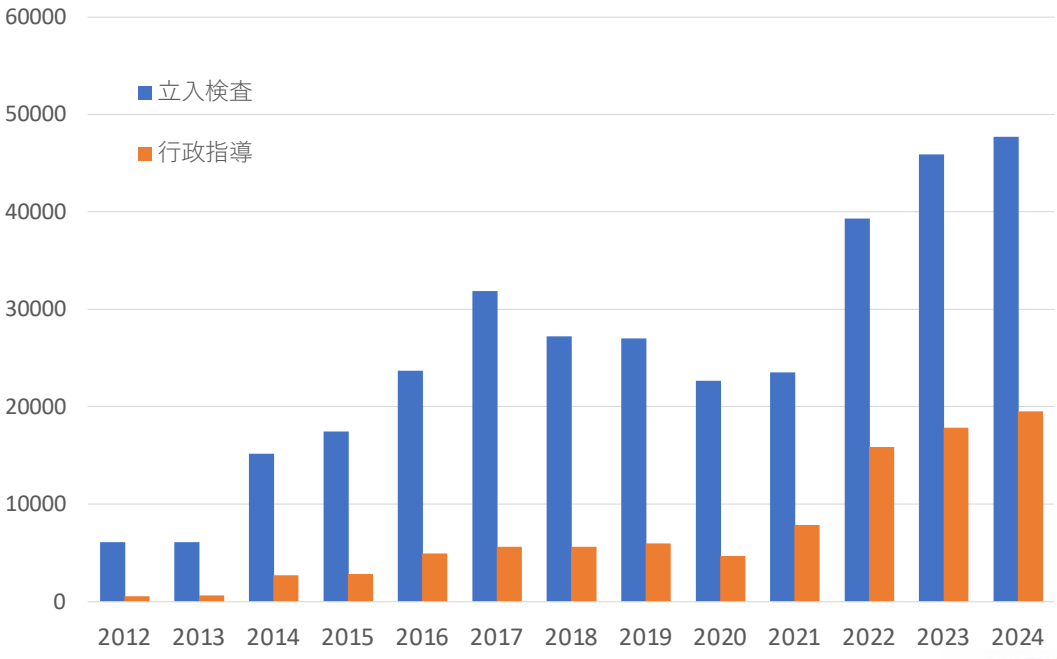
立入検査のチェックポイント

一般社団法人
建築物石綿含有建材調査者協会

大気汚染防止法による立入検査、行政指導等の件数



一般社団法人
建築物石綿含有建材調査者協会

複製・転載を禁止します。

事前調査報告の見方　ポイント1　吹付け石綿に注意！





吹付け石綿

事前調査報告の見方　ポイント1　吹付け石綿に注意！

吹付け石綿　石綿とセメントを工場で混合、ほとんどが石綿含有率60%以上
1975年まで施工

商品名	建材名(一般名)	型番・品番	製造時のメーカー	製造期間	含有率	種類
ブロベスト	吹付け石綿		朝日石綿工業（株）	1962～1971	60～70	白石綿、青石綿、茶石綿
サーモテックスA	吹付け石綿		内外アスベスト（株）	1969～1975	60～70	白石綿、茶石綿
トムレックス	吹付け石綿	T/# 5500	日本アスベスト（株）	1956～1974	60～70	白石綿、茶石綿
トムレックス	吹付け石綿	T/# 5500	日本アスベスト（株）	1956～1971	60～70	青石綿
リンペット	吹付け石綿		日本リンペット工事（株）	1959～1971	30～70	白石綿、青石綿
ノザワコーベックス	吹付け石綿		（株）ノザワ	1962～1975	55～70	白石綿、青石綿
スターレックス	吹付け石綿	№280	明星工業（株）	～1974	情報なし	白石綿
ベリーコート	吹付け石綿		（株）和久産業	1971～1973	60	白石綿

一般社団法人
建築物石綿含有建材調査者協会

複製・転載を禁止します。

事例　1

解体等工事の発注者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあつては、その代表者の氏名	○○商事株式会社		
解体等工事の場所	東京都千代田区神田三崎町2−13−1		
解体等工事の名称	○○ビル解体工事		
解体等工事の概要	○○ビル解体工事		
解体等工事の実施の期間	自　2023 年 10 月 01 日	※整理番号	
	至　2023 年 12 月 20 日	※受理年月日	年　月　日
建築物などの設置の工事に着手した年月日	1970 年 04 月 05 日	特定粉じん排出等作業の開始時期	2023 年 10 月
建築物等の概要	耐火:（耐火） 構造:（S造） 延べ面積:（560）㎡ 階層(地上/地下):（3 / 0）階	※審査結果	

建築材料の種類	事前調査の結果			特定建築材料に該当しない場合の判断の根拠
	石綿有	みなし	石綿無	①目視 ②設計図書等(④を除く。) ③分析 ④建築材料製造者による証明 ⑤建築材料の製造年月日
吹付け材	□	□	☑	① ☑ ② □ ③ ☑ ④ □ ⑤ □
保温材	□	□	□	① □ ② □ ③ □ ④ □ ⑤ □

一般社団法人
建築物石綿含有建材調査者協会

事前調査報告の見方　ポイント1　吹付け石綿に注意！

吹付け石綿　石綿とセメントを工場で混合、石綿含有率60%以上
1975年まで施工

商品名	建材名(一般名)	型番・品番	製造時のメーカー	製造期間	含有率	種類	不
プロベスト	吹付け石綿		朝日石綿工業（株）	1962～1971	60～70	白石綿、青石綿、茶石綿	
サーモテックスA	吹付け石綿		内外アスベスト（株）	1969～1975	60～70	白石綿、茶石綿	
トムレックス	吹付け石綿	T/# 5500	日本アスベスト（株）	1956～1974	60～70	白石綿、茶石綿	
トムレックス	吹付け石綿	T/# 5500	日本アスベスト（株）	1956～1971	60～70	青石綿	
リンペット	吹付け石綿		日本リンペット工事（株）	1959～1971	30～70	白石綿、青石綿	
ノザワコーベックス	吹付け石綿		（株）ノザワ	1962～1975	55～70	白石綿、青石綿	
スターレックス	吹付け石綿	№280	明星工業（株）	～1974	情報なし	白石綿	
ベリーコート	吹付け石綿		（株）和久産業	1971～1973	60	白石綿	

一般社団法人
建築物石綿含有建材調査者協会

複製・転載を禁止します。

事前調査報告の見方　ポイント1　吹付け石綿に注意！

吹付け石綿の用途

①耐火建築物等の吹付け耐火被覆

②要求性能

鉄骨に耐火被覆を施工することにより、耐火建築物にする。建築基準法の規制。



①吹付け耐火被覆



②要求性能（防音）

一般社団法人
建築物石綿含有建材調査者協会

事例　1

事前調査報告の見方　ポイント　1　吹付け石綿に注意！

解体等工事の発注者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあつては、その代表者の氏名	○○商事株式会社		
解体等工事の場所	東京都千代田区神田三崎町2−13−1		
解体等工事の名称	○○ビル解体工事		
解体等工事の概要	○○ビル解体工事		
解体等工事の実施の期間	自　2023　年		
	至　2023　年　12　20　日	※受理年月日	年　月　日
建築物などの設置の工事に着手した年月日	1970　年　04　月　05　日	特定	2023　年　10　月
	耐火:　（　耐火　）	※審査結果	
	構造:　（　S造　）		
建築	延べ面積:　（　560　）㎡		

1975年以前着工

耐火建築物

S造

1970年施工の吹付け耐火被覆で石綿含有なしは不自然

建築材料の種類	事前調査の結果			特定…該当しない場合の判断の根拠
	石綿有	みなし	石綿無	①目視　②設計図書…除く。） ③分析　④建築材料製造者による証明　⑤建築材料の製造年月日
吹付け材	□	□	☑	①☑　②□　③☑　④□　⑤□
保温材	□	□	□	①□　②□　③□　④□　⑤□

一般社団法人
建築物石綿含有建材調査者協会

複製・転載を禁止します。

事例　2

事前調査報告の見方　ポイント　1　吹付け石綿に注意！

解体等工事の発注者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあつては、その代表者の氏名	○○商事株式会社		
解体等工事の場所	東京都千代田区神田三崎町2−13−1		
解体等工事の名称	○○ビル解体工事		
解体等工事の概要	○○ビル解体工事		
解体等工事の実施の期間	自　2023　年　10　月　01　日	※整理番号	
	至　2023　年　12　月　20　日	※受理年月日	年　月　日
建築物などの設置の工事に着手した年月日	1970　年　04　月　05　日	特定粉じん排出等作業の開始時期	2023　年　10　月
建築物等の概要	耐火：（　その他　） 構造：（　S造　） 延べ面積：（　150　）㎡ 階層（地上/地下）：（　3　/　0　）階	※審査結	

（準）防火地域かどうか

延べ面積と階数から（準）耐火建築物かどうかを判断

S造の耐火建築物で吹付け耐火被覆がないのは不自然

建築材料の種類	石綿有	みなし	石綿無	判断の根拠 ①目視　②設計図書等（④を除く。） ③分析　④建築材料製造者による証明　⑤建築材料の製造年月日
吹付け材	□	□	□	①□　②□　③□　④□　⑤□
保温材	□	□	□	①□　②□　③□　④□　⑤□

一般社団法人
建築物石綿含有建材調査者協会

事前調査報告の見方　ポイント1　吹付け石綿等（レベル1）に注意！



①吹付け耐火被覆



②要求性能（防音）

吹付けロックウール（乾式、半乾式）　石綿含有率5%以下
1987年まで製造だが、ほとんどは1980年までに製造
用途は吹付け石綿と同じ。　石綿含有なしの製品の方が多い。

一般社団法人
建築物石綿含有建材調査者協会

複製・転載を禁止します。

事前調査報告の見方　ポイント1　吹付け石綿等（レベル1）に注意！

吹付け耐火被覆の確認の方法







点検口から確認

事前調査報告の見方　ポイント1　吹付け石綿等（レベル1）に注意！

吹付け耐火被覆の確認の方法



機械室、ポンプ室等で確認

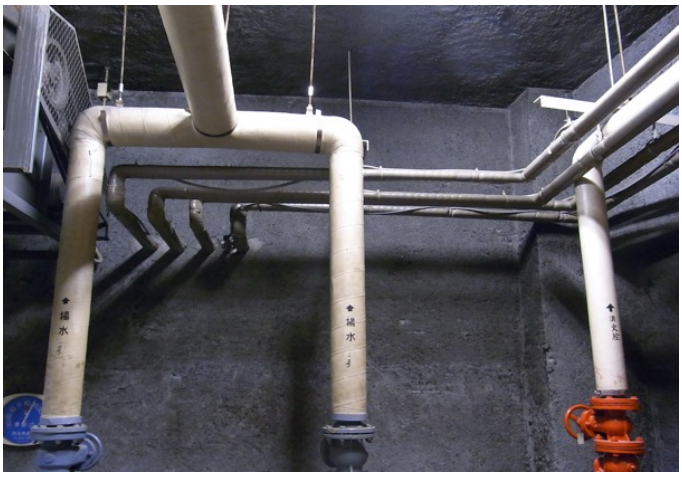


エレベーターの隙間から上部を目視で確認

複製・転載を禁止します。

事前調査報告の見方　ポイント1　吹付け石綿に注意！



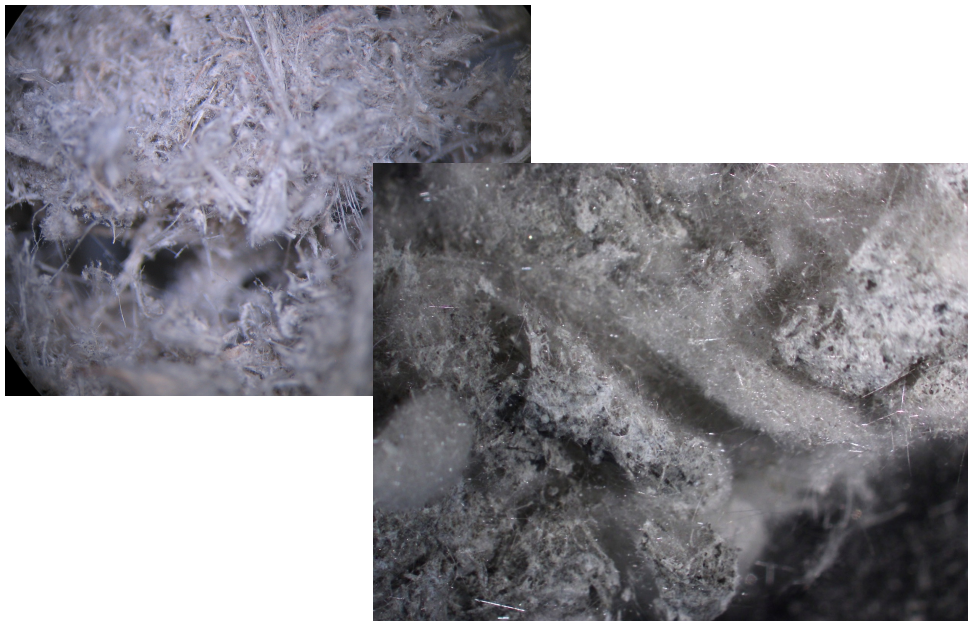


青い吹付け
=吹付けクロシドライト

事前調査報告の見方　ポイント1　吹付け石綿に注意！



吹付けアモサイト
吹付けクリソタイル



吹付けロックウール

事前調査報告の見方　ポイント1　吹付け石綿等（レベル1）に注意！



吹付けバーミキュライト



吹付けパーライト

事前調査報告の見方　ポイント2

保温材・断熱材等（レベル2）に注意！

レベル2

- 石綿含有耐火被覆板
- 石綿含有煙突用断熱材
- 石綿含有折板裏断熱材
- 石綿含有配管保温材



石綿含有煙突用断熱材

複製・転載を禁止します。

事例　3

事前調査報告の見方　ポイント2　保温材・断熱材等（レベル2）に注意！

解体等工事の発注者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあつては、その代表者の氏名	医療法人社団〇〇病院		
解体等工事の場所	〇〇市〇〇町		
解体等工事の名称	〇〇病院解体工事		
解体等工事の概要	〇〇病院解体工事		
解体等工事の実施の期間	自　2023　年　10　月　01　日	※整理番号	
	至　2023　年　12　月　20　日	※受理年月日	年　月　日
建築物などの設置の工事に着手した年月日	1979　年　04　月　05　日	特定粉じん排出等作業の開始時期	2023　年　10　月
建築物等の概要	耐火:　（　その他　） 構造:　（　その他　） 延べ面積:　（　3520　）㎡ 階層(地上/地下):　（　7　/　0　）階	※審査結果	

建築材料の種類	事前調査の結果			特定建築材料に該当しない場合の判断の根拠
	石綿有	みなし	石綿無	①目視　②設計図書等(④を除く。) ③分析　④建築材料製造者による証明　⑤建築材料の製造年月日
煙突断熱材	□	□	□	① □　② □　③ □　④ □　⑤ □
屋根用折版断熱材	□	□	□	① □　② □　③ □　④ □　⑤ □

事前調査報告の見方　ポイント2　保温材・断熱材等（レベル2）に注意！







石綿含有煙突用断熱材　アモサイトを高含有率で含む製品　1964～1991年石綿含有

ボイラー、発電機、焼却炉の煙突の断熱材として主にRC造の建物に施工

超高圧水による除去が一般的

複製・転載を禁止します。

事例　3

事前調査報告の見方　ポイント2　保温材・断熱材等（レベル2）に注意！

解体等工事の発注者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあつては、その代表者の氏名	医療法人社団〇〇病院				
解体等工事の場所	〇〇市〇〇町				
解体等工事の名称	〇〇病院解体工事				
解体等工事の概要	〇〇病院解体工事				
解体等工事の実施の期間	自　2023　年　10　月		番号		
	至　2023　年　12　月　20　日		交付年月日	年　月　日	
建築物などの設置の工事に着手した年月日	1979　年　04　月　05　日		特定粉じん排出等作業の開始時期	2023　年　10　月	
建築物等の概要	耐火：（　耐火　） 構造：（　RC造　） 延べ面積：（　3520　）㎡ 階層（地上/地下）：（　7　/　0　）階				

病院、ホテル、銀行、公共施設

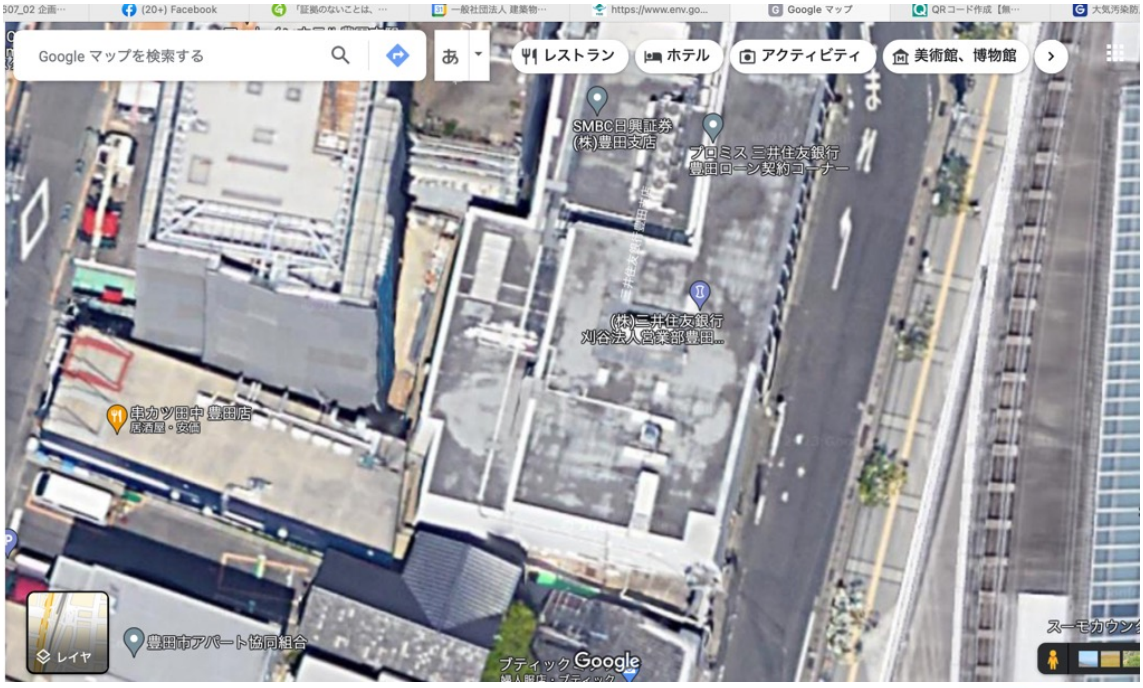
1991年以前

RC造

建　築　材　料	石綿有	みなし	石綿無	建築材料に該当しない場合の判断の根拠 ②設計図書等（④を除く。） ③分析　④建築材料製造者による証明　⑤建築材料の製造年月日				
煙突断熱材	□	□	□	① □	② □	③ □	④ □	⑤ □
屋根用折版断熱材	□	□	□	① □	② □	③ □	④ □	⑤ □

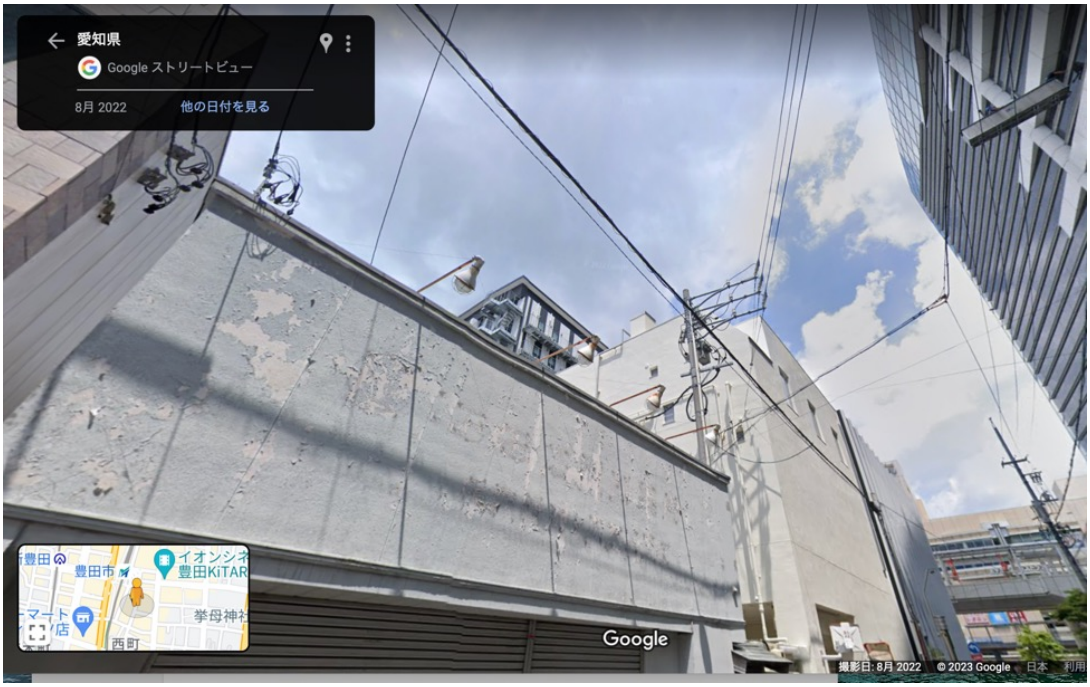
煙突がある可能性が高い

事前調査報告の見方　ポイント2　保温材・断熱材等（レベル2）に注意！



複製・転載を禁止します。

事前調査報告の見方　ポイント2　保温材・断熱材等（レベル2）に注意！



一般社団法人
建築物石綿含有建材調査者協会

事例　4

解体等工事の発注者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあつては、その代表者の氏名	○○機械製造株式会社								
解体等工事の場所	○○市○○町1丁目								
解体等工事の名称	○○工場解体工事								
解体等工事の概要	○○工場解体工事								
解体等工事の実施の期間	自　2023　年　10　月　01　日			※整理番号					
	至　2023　年　12　月　20　日			※受理年月日	年　月　日				
建築物などの設置の工事に着手した年月日	2000　年　04　月　05　日			特定粉じん排出等作業の開始時期	2023　年　10　月				
建築物等の概要	耐火:　（　その他　） 構造:　（　その他　） 延べ面積:　（　850　）㎡ 階層（地上/地下）:　（　1　/　0　）階			※審査結果					
建築材料の種類	事前調査の結果			特定建築材料に該当しない場合の判断の根拠					
	石綿有	みなし	石綿無	①目視　②設計図書等（④を除く。） ③分析　④建築材料製造者による証明　⑤建築材料の製造年月日					
スレート波板	□	□	☑	① □	② □	③ ☑	④ □	⑤ □	
スレートボード	□	☑	☑	① □	② □	③ ☑	④ □	⑤ □	
		□							

一般社団法人
建築物石綿含有建材調査者協会

複製・転載を禁止します。

事前調査報告の見方　ポイント　3　石綿含有の可能性が高い建材に注意！

ほとんどの成形板は2004年10月1日　建材への石綿使用禁止まで石綿を使用。

スレート波板　2004年までの製品のほとんど全てに石綿含有

製品名	石綿含有率（%）	製品出荷量（トン）	推定石綿使用量（トン）	製造終了年
スレート波板	10～15	14,355,120	1,893,405	2004
住宅屋根用化粧スレート	8～15	13,582,000	1,576,020	2004
スレートボード	10～20	5,793,797	918,803	2004
押出成形品	12	3,316,500	397,980	2004
けい酸カルシウム板（第1種）	5～25	2,345,179	378,575	2004
サイディング	5～15	1,579,000	132,150	2004
スラグ石膏板	5	1,314,844	65,743	2003
ロックウール吸音天井板	4	666,442	26,657	1987
パルプセメント板	5	466,400	23,320	2004
合計		43,419,282	5,412,653	

石綿含有建築材料廃棄物量の予測量調査結果報告書（2003年（社）日本石綿協会)を元に作成。

一般社団法人
建築物石綿含有建材調査者協会

事例　4

解体等工事の発注者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあつては、その代表者の氏名	○○機械製造株式会社							
解体等工事の場所	○○市○○町1丁目							
解体等工事の名称	○○工場解体工事							
解体等工事の概要	○○工場解体工事							
解体等工事の実施の期間	自　2023　年　10　月 至　2023　年　12　月　日			※受理年月日	年　月　日			
建築物などの設置の工事に着手した年月日	2000　年　04　月　05　日			特定粉じん排出等作業の開始時期	2023　年　10　月			
建築物等の概要	耐火:　（　その他　） 構造:　（　その他　） 延べ面積:　（　850　）㎡ 階層（地上/地下）（　1　/　0　）階			※審査結果				
建　築　材　料　の　[illegible]	[illegible]	みなし	石綿無	し　な　い　場　合　の　判　断　の　根　拠 ①台帳　②設計図書等（④を除く。） ③分析　④建築材料製造者による証明　⑤建築材料の製造年月日				
スレート波板	□	□	☑	①　□	②　□	③　☑	④　□	⑤　□
スレートボード	□	□	☑	①　□	②　□	③　☑	④　□	⑤　□

工場、倉庫

2004年以前

スレート波板の石綿含有なしは不自然

一般社団法人
建築物石綿含有建材調査者協会

複製・転載を禁止します。

事前調査報告の見方　ポイント3　石綿含有の可能性が高い建材に注意！

石綿含有の終了年が重要！

石綿含有建材名	開始～終了年
吹付け石綿	1962～1975
石綿含有吹付けロックウール	1961～1987（1980）
石綿含有吹付けバーミキュライト	1965～1989
石綿含有吹付けパーライト	1971～1989
湿式石綿含有吹付け材	1964～1989
煙突用石綿断熱材	1964～1991
屋根用折板石綿断熱材	1958～1983
石綿含有けい酸カルシウム板第2種	1965～1990
石綿含有耐火被覆板	1963～1983
石綿含有保温材	1940～1979

石綿含有建材名	開始～終了年
石綿含有ソフト巾木	1960～1966
石綿含有せっこうボード	1970～1986
石綿含有ビニル床タイル	1952～1987
石綿含有ロックウール吸音天井板	1964～1987
石綿含有ルーフィング	1937～1987
石綿含有ビニル床シート	1951～1990
石綿含有壁紙	1969～1991
石綿含有建築用仕上塗材	1970～1999
石綿含有けい酸カルシウム板第1種	1960～2004
石綿含有スレートボード・平板	1931～2004
石綿含有スレート波板	1917～2004
石綿含有押出成形セメント板	1962～2004
石綿含有住宅屋根用化粧スレート	1961～2004
石綿含有窯業系サイディング	1961～2004

アスベスト含有建材データベースを元に作成

事前調査報告の見方　ポイント3　石綿含有の可能性が高い建材に注意！







複製・転載を禁止します。

自治体向けの研修メニュー

A. 全般的な講習

1.石綿のリスク
石綿とは / 石綿特有のリスク / 石綿関連疾患 / 被害の拡大 / 海外の対策

2.石綿含有建材の種類と使用状況
建材サンプル展示・解説 / 多様な石綿含有建材を見分けるポイント

3.石綿の関係法令
大気汚染防止法と石綿障害予防規則 / 廃掃法 / 建築基準法 / 建設リサイクル法

4.ルーペで観る石綿含有建材
ルーペで成形板を観察し、石綿含有の有無を推定

5. 石綿のリスクコミュニケーション
リスクコミュニケーションガイドラインの活用

B. 監督行政

6.事前調査結果報告の確認（講義講習）
報告（電子申請）の見方、チェックポイント

7.事前調査結果報告の確認（実地研修）
報告（電子申請）を現場で確認するときのポイント / 報告の間違い探し

8.立入検査のポイント
工事の立入検査でのチェックポイント

C. 災害が起きたら

9.災害時の対策（講義講習）
これまでの災害と石綿 / 平時の準備

10.災害時の対策（実地研修）
アスベスト台帳の精度 / アスベストが使用されている建物を探す

D. 公共工事の発注者としての自治体

11.発注者による石綿調査の活用
発注者の責務 / 発注者による「事前調査」とは

12.解体・改修工事の適正な発注
選ぶべき調査と工事の業者 / 過去の失敗事例

13.除去時の飛散防止対策
発注者が理解すべきアスベスト対策工事

E. 管理部門

14.建物管理部門のための石綿の適正な管理
石綿含有建材の効率的な把握と管理

15.営繕での石綿対策
石綿障害予防規則と大気汚染防止法を遵守した営繕

一般社団法人
建築物石綿含有建材調査者協会

自治体向けの研修実績

①能登半島地震公費解体に係る石綿飛散防止対策研修会「公費解体における事前調査の注意点」
②環境省関東地方環境事務所　関東ブロック会議
③環境省環境調査研修所　職員向け研修「事前調査の実務」
④環境省　職員向け研修「災害時の対策」
⑤大阪府　石綿飛散防止対策セミナー「事前調査の実務」
⑥岡山市　事業者向け石綿飛散防止対策講習会
⑦岡山市　職員向け石綿含有建材調査スキルアップ研修
⑧東京都　職員向け研修「災害時のアスベスト対策」
⑨国土交通省近畿地方整備局･堺市　大規模津波防災総合訓練
⑩大阪府　「みんなで防止!！石綿飛散」推進会議
⑪佐賀県　事業者向け研修「事前調査の実務」
⑫豊田市　職員向け実地研修「事前調査の実務」
⑬浜松市　職員向け実地研修「災害時のアスベスト対策」
⑭千葉県　自治体、事業者及び関係団体への研修会「事前調査の実務」
⑮神奈川県　職員向け実地研修「立ち入り検査の要点」
⑯文京区　職員向け研修「災害時のアスベスト対策」
⑰愛知県　業者向け「事前調査の実務」
⑱佐賀県　職員向け研修「災害時のアスベスト対策」
⑲横浜市　職員向け研修「災害時のアスベスト調査実地研修」
⑳新潟県　一般向け「災害時のアスベスト対策」



一般社団法人
建築物石綿含有建材調査者協会